

10月
新講座

令和歌舞伎サロン

僕が初めて東京歌舞伎座の3階席に座ったのは小学3年生の時・・・十一代目市川團十郎の襲名披露の舞台でした。風格の弁慶（勸進帳）、爽やかな花川戸助六・・・、豪華、華麗な顔合わせの歌舞伎の魅力に圧倒され陶醉しました。

それから六十年。円熟の大幹部の名舞台の数々、清新花形の軌跡、名女形の芳潤な個性と色香、歌舞伎の美世界の変遷は3階の歌舞伎ファンの一観客の人生にも何か大切なものを教えてくれました。

時を越えても人の思いや情愛は現代人の心にも響きます。歌舞伎の深いドラマ性、華やかな踊りの楽しさ、時代を映す新しい歌舞伎。多様な歌舞伎の魅力を愉しみましょう。10月からの6ヵ月講座です。

講師 歌舞伎研究家 秋山勝彦

開講日 第1火曜日 13:00～14:30

受講料 6ヵ月(6回)分 16,830円(税込み)

39 講座
既読者のハズ
新規入会の方全員に
550円分
プレゼント
12月まで
有効

10月5日〈華麗なる女形の魅力〉

歌舞伎の黄金時代はある意味、魅力溢れた名女形の出現で彩るのだと思います。かつての歌右衛門梅幸雀右衛門藤十郎そして玉三郎。

*2月1日〈歌舞伎舞踊春秋〉

踊りの振りの意味とか、間（ま）、呼吸とかちょっと基本を知っておくと歌舞伎の洒落たセンス、楽しさに納得でき楽しめます。

11月2日〈江戸歌舞伎名所散歩〉

歌舞伎は古典、昔のものとお思いかもかもしれませんが、その名舞台由縁の場所が現代、そこかしこにあるのです。ビルの谷間にも江戸の粋。

*3月1日〈東西歌舞伎二枚考〉

江戸っ子の意気、京阪の和事の粋（すい）と二枚目の魅力は一味も二味も異なるのですね・・・。スッキリ颯爽と柔らかな風情と対照的です。

12月7日〈歌舞伎の花街〉

西は大坂、北や南、京は島原・・・東は江戸、吉原・・・華やかな廓の女性と超二枚目の男の色気こぼれる名舞台。傾城、花魁、芸者・・・個性様々。

*3月29日〈スター綺羅星〉

現代の清新花形若手が未来の歌舞伎を牽引します。いまの大幹部だって、熱っぽい若手時代があったのです。若く真摯な精進が芸の道を拓く。

*1月4日は休講日。1月分を2月1日、2月分を3月1日、3月分を3月29日に実施します。

詳細は下記フリーダイヤルまでお問い合わせください。

- ※受講料には維持管理費が含まれています。
- ※一部の講座は受講料には音楽著作権使用料が含まれています。
- ※内容・日程は変更になる場合がございます。ご了承ください。
- ※講座により募集締切日が異なりますので、お問い合わせください。
- ※お申込みの人数によっては、開講中止となる場合もございます。予めご了承ください。



中日文化センターへ
初めてご入会される方は、
別途登録料550円(税込)が必要です。



名古屋・栄 中日文化センター

T460-0008 名古屋市中区栄4-16-36 久屋中日ビル7F
☎0120-53-8164
10:00～19:00(日曜日は17:00まで)